**８ 学習過程**

【第３学年】　　　　　　　　　　　　　　　　　　【第４学年】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動・内容右端･･･GIGAワークブックに関わる内容 | 時間 | 学習活動・内容右端･･･GIGAワークブックに関わる内容 | ○指導上の留意点　◇評価情 情報モラル |
| １　本時の課題をつかむ。・　前時の内容を踏まえ、もっと情報量を増やした方がよいことを確認する。め　インターネットや本から必要なじょうほうを集めよう。 ２　調べ学習の仕方を確認する。・　今日調べたことは正しくメモする。31・　短く、わかりやすく、大事なことだけをメモする。３　インターネットと本を使ってグループで調べ学習を行う。・　インターネットにある情報は、すべてが正しいわけではないことに気付く。　・　何から引用したかを明らかにする。　・　グループ内の意見に耳を傾け、　　情報を適切に取捨選択する。10４　本時のまとめをする。（１）　本時の学習を通して感じたことをロイロノートに書き、提出箱に送る。（２）　全体でふり返りを共有する。 | ５（一斉）１０（個別）２０（グループ）１０（一斉） | １　本時の課題をつかむ。・　前時の内容を踏まえ、もっと情報量を増やした方がよいことを確認する。 め　インターネットや本から必要なじょうほうを集めよう。２　調べ学習の仕方を確認する。・　今日調べたことは正しくメモする。31・　短く、わかりやすく、大事なことだけをメモする。３　インターネットと本を使ってグループで調べ学習を行う。・　インターネットにある情報は、すべてが正しいわけではないことに気付く。　・　何から引用したかを明らかにする。　・　グループ内で意見を出し合い、10　　複数の情報を比較し出典を基に　　より信頼のある情報であるかどうか　　を確認する。４　本時のまとめをする。（１）　本時の学習を通して感じたことをロイロノートに書き、提出箱に送る。（２）　全体でふり返りを共有する。 | ○　前時までの学習をふり返り、本時はインターネットや本を活用し、さらに調べたいことについて取材することを確認する。（T1）〇　机間指導を行い、前時までの内容について確認させる。（T2）〇　本時の内容について、説明する。（T1）〇　要点を板書する。（T2）〇　誤った情報が掲載されたサイトを紹介する。（T1）〇　机間巡視を行い、困っている児童を補助する。（T1，2）○【4年】自分の意見や考えを根拠をもって、他者に伝えることができるようにする。（手立て１）○【3年】学年をまたいだ班を編制することで、より多様な考えにふれることができるようにする。（手立て１）情【4年】情報を扱う際には、出典や引用の大切さに気付くことができる。（手立て２）◇【4年】取材方法の特性に気付き、情報を引用しながら記録している。　　　　　　　　　　　【観察・取材カード】情【3年】全ての情報が正しいとは限らないことに気付くことができるようにする。（手立て２）◇【3年】情報を収集する方法を知り、信頼できる情報を取捨選択することができる。　　　　　【観察・取材カード】○　本時の学習を通して分かったことや次の時間に頑張りたいことなどを振り返る時間をつくることで、次時の見通しをもったり学習意欲を高めたりすることできるようにする。〇　机間巡視し、めあてに応じたまとめを記入できているか確認する。（T1,2）〇　ロイロノートへの提出状況を確認する。（T2）〇　数人にまとめを全体で発表させる。〇　次時の予告をする。（T1） |

**９ 板書計画**

九 月 十 九 日（火）

　め　インターネットや本から必要な

　　　じょうほうを集めよう。

　調べ方

　・　調べたことは正しくメモする。

　　インターネットのじょうほうは、

すべてが正しいわけではない！

　　　　　　　↓

ふく数のじょうほうをくらべる

出てんを明らかにする

**↓**

正しいかどうかを判断する